

学校通信

9

2022 SEP.
第 232 号

学校生活における大切なお知らせです

学校長からのメッセージ

この夏、連携校の海のキャンプに同行しました。波や風を身体で感じ、朝焼けや星空、キャンプファイヤーの炎を囲むことで、生徒らの心が解放されていくことを感じました。互いに仲間を思いやり、校内でなら気になることも大自然に吸収されていくようでした。短い日程でしたが、カヌーを漕いだ手に豆ができ、日焼け止めを塗り忘れた耳は翌日赤くヒリヒリし、坂を歩いた足は筋肉痛。虫を怖がっていた生徒はセミや虫をほうきで掃き出すことを学び、海水の気持ち良さにはしゃぎ、誰もが笑顔になりました。初めての体験や、新たな発見も多くあったことでしょう。どれもこれも、これからの人生の糧となっていくことを願っています。

子どもの頃の体験が豊富な人ほど「仲の良い友達には、自分の弱い所を見せてもかまわない」「どんなことも、あきらめずに頑張ればうまくいく」などのポジティブな回答が高くなるとデータにでています。また、近所の小さい子と遊んだこと、祭りに参加したこと、花や野菜を育てたこと、虫捕りをしたこと、ペットの世話をしたこと、動物園や水族館に行ったこと、電車で体の不自由な人やお年寄りに席をゆずったこと、お手伝いをしたこと…そのような体験が多いほど「自尊感情」「共生感」「人間関係能力」「文化的作法・教養」が高くなり、人生を豊かにすると言われています。

この通信が届く頃「健康に不安をもつ生徒のキャンプ」があります。みんな笑顔いっぱい帰ってくることでしょ。他にも「特別活動」や「ひらく学校」、ボランティア活動など、子どもの時にできなかったことなども含めて、本校では様々な体験の場があります。

「やりたいな」と思っているけど「したことがないから…」と眺めていたり、「一度失敗したから…」と恐れたり、「ムリムリ」と諦めているなら、ぜひ高校生の中に一歩踏み出してみてください。そこに自分の居場所が見つかるかもしれないし、仲間との出会いにもなりうる。やがて生涯の余暇活動につながるなど無限に広がる可能性があります。何よりも、一つひとつの経験こそ大きな自信になり、自分の世界がよくなっていくための礎になります。

YMCAのブランドスローガン「みつかる、つながる、よくなっていく」をみなさんに実感してほしいと願っています。
(校長 鍛治田千文)

求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。
門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。(マタイによる福音書7章7節)

学校法人 大阪YMCA
YMCA学院高等学校

〒543-0073 大阪市天王寺区生玉寺町1-3 TEL 06-6779-5690 FAX 06-6779-1831



YMCA 学院高等学校が、皆さんにとって “かけがえのない場所” となるための「3つの約束」

- | | | |
|-------------------------|------------------------|------------------------------|
| 1) 自分を大切にします | 2) 自分と同じように周りの人を大切にします | 3) 自分の学びをあきらめず、自ら学ぶ姿勢を大切にします |
| ・一人で悩まず相談する
(助けてもらう) | ・周りの人の学びを大事にする | 例えば、 |
| ・法律を守る | ・気持ちよくお互いが過ごせるように気をつける | ・スクーリングに取り組む |
| | | ・学校とつながる(情報に触れる) |

新型コロナウイルス感染防止のためのお願い

新型コロナウイルスにかからないためには、自分の健康に気を付けることが一番です。
また、学校は多くの人が集まる場所ですので、まわりの人にも配慮し、次の1~10のことを守ってください。

1. 自宅で検温してから学校に来てください。37.5度以上あるときは通学できません。
学校の入り口で、検温と消毒を必ずしてください。
2. 少しでも体調が悪いときは、学校に電話をして、無理せず休んでください。
休んだスクーリングについては、後で担任より連絡します。
3. マスクは必ずつけてください。マスクをしていないとき、37.5度以上の発熱があるときは学校には入れません。
4. 必ず、手洗い・消毒をしてください。(学校に入る時やトイレの後、食事の前は消毒液を使ってください)
5. 校内で食事をするときは、人と向かい合わないよう、静かに食べてください。
6. 毎朝、机と椅子の消毒作業を行っています。必要な時はいつでも教室にある消毒液とペーパータオルを使ってください。
7. できるだけ人から1メートル以上の距離を取ってください。
8. 階段を使ってください。エレベーターに一度に乗れるのは4人までです。
9. 休み時間は大きな声を出さず、ふつうの声で話してください。
10. 感染したり、濃厚接触者になったらすぐに学校に電話してください。また、心配なことや不安なことがあれば、学校に連絡してください。

【重要】日常生活で気をつけてほしいこと

みなさんが外出する際は、事故や犯罪に巻き込まれず、安心・安全な生活を送るため、次のことを常に心がけてください。

- ① 出かけるときは「どこへ・だれと・いつまで(帰宅時間)・用件」を保護者(家族)に伝えてください。
- ② 法律を必ず守って行動してください(特に無免許運転、喫煙、飲酒、その他未成年禁止事項は絶対にしないでください)。
- ③ 時間に余裕を持って行動してください(いそがない、あせらない、無理をしない)。
- ④ 必要な人への報告・連絡・相談をこころがけてください(保護者や学校の連絡先を確認しておいてください)。
- ⑤ 命はひとつだけです。安心・安全をいつも心がけるようにしてください。

みなさんの健康と平安、そして豊かな成長を心より祈っています。

開校20周年記念式典・プログラムのご案内

YMCA 学院高等学校は2002年に開校し、今年で20周年を迎えました。これまでのYMCA 学院高等学校の歩みをふりかえり、これからのYMCA 学院高等学校をみなさんと作り上げていきたいと考えています。

20周年を記念し、下記の内容にてプログラムを催します。生徒のみなさんにも参加してもらえる内容となっています。第一部、第二部に参加希望の方は、右記のQRコードから参加申し込みをしてください。

運営ボランティアでの参加も可能です。(ボランティア希望者が多い場合は抽選となります。)

第三部への参加方法については、別途さくら連絡網でお知らせします。



□日 時 2022年10月9日(日)14:00~16:30 (*受付開始:13:30~)

第一部:記念礼拝

内 容:20周年を節目とし、牧師からメッセージをいただきます

第二部:メッセージ「今の高校生の考えていること、高校生が描く未来」

内 容:YMCA 学院高校の特色、在校生のリアルな声を聞いてみませんか?

第三部:「在校生チャレンジ☆」日頃の自分の活動や趣味を発表しよう!

内 容:演奏やダンス、イラスト、手芸など、みんなの個性を持ち寄り、十人十色の“きらめき”で、YMCA 学院高校らしさを表現します☆

□場 所 大阪YMCA会館 2階ホール(大阪市西区土佐堀1-5-6) (オンラインでの参加も可能)

□対 象 在校生・保護者・教育関係者

□定 員 150名(ボランティア参加者含む)

5コース説明会

対象コース:グローバル、健康スポーツ、進学、マイスペ+、Yリンク

□日 時 9月7日(水)14:00~15:00

□場 所 本校教室&オンライン(Zoom)

★説明会への参加に関するアンケートを、右のQRコードより答えてください。



※5コースのいずれかに登録・継続を考えている人は、必ずアンケートに回答してください。

オンライン参加希望の人には後日ZoomのURLを送ります。

上記5つのコースはそれぞれ独自の目的と学びの活動があります。そして同じ興味・関心を持っている仲間との出会いがあります。「通学日数を増やし、生活のリズムや学習習慣を身につけたい」「健康に不安があるので自宅学習を中心に学びたい」「同じ興味や志を持った友達がほしい」「進路に向けて準備したい」「今の自分を変えたい」と思っている人は、上記のコースに入ってみませんか?コースのイメージがつかないので少し不安!という人は、この説明会に参加してください。

説明会では、各コースの特徴や後期開講講座についてコース担当者が説明します。みなさん一人ひとりが安心して登録できるように質問や相談に応じます。

教務部からのお知らせ

「筆記式テスト」が不合格になったら

- 「筆記式テスト」が不合格になった講座は、以下の日程に「再テスト」をします。
再テスト日：9月5日(月) ※講座によっては、「再テスト」の代わりに、「再テスト課題」を提出します。
- 「再テスト受験」または「再テスト課題提出」には、1講座につき1,000円必要です。「再テスト」の当日までに支払いをしてください。
- 「再テスト」「再テスト課題」のくわしいことは、テストの結果と一緒に8月26日(金)に郵送しました。

高認や学校外の学修による単位認定

- 前期の申請締切日：9月5日(月)
- 認定料：2,000円(1単位)
- 高等学校卒業程度認定試験(高認)の合格科目や、技能審査など学校外の学修の単位認定を希望する人は、所定の用紙に記入し、合格証明書のコピーといっしょに担任に提出してください。
- 9月5日(月)までに申請されたものを、前期に認定します。※締切日を過ぎたものは、後期に認定します。
- 2022年度後期卒業予定者は、単位数が後期の講座登録にかかわるため、9月5日(月)までに申請してください。
- 審査会では、高認は既修得科目により、学修の成果は内容・実績により審査をして単位を認定しますが、認められない場合があります。(高認で合格しても、すでに修得している科目は認定されません)

ホームルーム(HR)と後期講座登録

- ホームルームでは2022年度後期の講座登録の予約をしますので、できるだけ参加してください。

日程	時間	予定	場所
9月15日(木)	10:00~10:40	1A、1B、3A、3B、3D、3E、3F、3G	1階に掲示
	10:50~11:30	2022年度後期 開講講座説明会 ※オンラインで説明会を視聴できます。 後日、さくら連絡網でZoomのアドレスを配信します。	
	11:40~12:20	2A、2B、2D、3N、	
	13:00~13:40	1Y、2Y、3Y、3M	
	14:00~14:40	1E、1L、1M、1N	
	15:00~15:40	2M、2N、1R、2R、3R	

- 担任といっしょに後期の時間割を決めます。下記の日程から講座登録の時間を予約します。

予約した日時におくれないように来てください。

対象	日程
3年次生	9月16日(金)午後、20日(火)、21日(水)
2年次生	9月22日(木)午後と26日(月)
1年次生	9月27日(火)と28日(水)午後

進路支援からのお知らせ

「調査書」「推薦書」の発行について

- 大学・短期大学・専門学校に出願する際は、高校が発行する「調査書」が必要です。
各学校の出願に必要な書類および出願期間を確認し、「調査書」が必要な人は、必ず担任を通して早めに申し込んでください（申し込みから発行まで、1週間かかります。1通300円）。
- 発行希望日の2週間前までに記載事項を学校に報告してもらう必要があります。詳しくは8月23日(火)に再送信したさくら連絡網で確認、または担任まで尋ねてください。
- 9月末までに発行する「調査書」は2021年度後期の成績までのものです。2022年度前期の成績が入った「調査書」は10月3日(月)から発行できます。
- 「推薦書」が必要な場合は、作成に1週間ほどかかりますので、余裕をもって担任まで申し込んでください。

総合型選抜(AO)入試について

- 総合型選抜(AO)入試のエントリーや出願が始まっています。
- 総合型選抜(AO)入試のエントリーは自由ですが、出願時に専願であることが多いので注意が必要です。

学校推薦入試(指定校推薦)について(詳細は『それぞれの未来へ』P.4参照)

- 指定校推薦出願までの流れ
指定校の説明会に参加する⇒指定校での受験希望を担任へ申し出る
⇒担任との面談⇒四者面談(本人・保護者・担任・進路担当)⇒校内申込⇒校内選考
⇒出願許可⇒出願準備⇒出願
- 申込締切(※下記締切日の時点で定員に満たない場合は以降も申込可)
一次締切：9月9日(金)17時<<出願締切が9月23日(金・祝)以前の場合はその2週間前>>
二次締切：一次締切で定員に達しなかった場合、出願締切2週間前の17時

学校推薦入試(公募制推薦)について(『それぞれの未来へ』P.4参照)

- 受験枠を特定の高校に限定しない入試が「公募制推薦」です。
受験校側の出願条件を満たし、なおかつ高校の推薦条件を満たせば、出願できる推薦入試制度です。
- 本校の公募制推薦の基準は、「卒業年度前期終了時点で54単位以上修得していること」
「卒業見込みであるかどうか」です。
- 選考方法は、学校によって異なりますので、志望校の受験要項を確認してください。

大学入学共通テストについて(『それぞれの未来へ』P.3参照)

- 大学入試共通テストは、国公立大学の一次試験であり、多くの私立大学が利用する試験です。
試験日は来年の1月14日(土)、15日(日)です。
- 『受験案内(志願票)』は9月5日(月)から学校で配布します。必要な人は職員室で手続きをし、受け取ってください。『志願票』の提出締切は9月30日(金)です。現役生の場合、出願は高校で取りまとめて行うことになっています。個人では出願できません。

進研模試の実施について<3年次生対象>

- 9月12日(月)に進研マーク模試を実施します。申し込みをした生徒は忘れずに受験してください。
なお次回は、3年次生対象の最後の模試を11月に実施します。

就職 <3 年次生対象>

今年度は高校求人企業が 증가しています。積極的に活動してみましょう。
就職の最初の試験は9月16日(金)以降です。応募前見学が終了し、受験する企業が決まった場合は調査書を申込、履歴書を作成してください。就職希望者でまだ担任や進路担当者に相談していない人はまずは相談してみましょう。

<<学校紹介で就職する場合>>

- 求人票の閲覧は7月1日(金)から始まりました。職員室で担任もしくは進路担当者まで申し出てください。就職活動に必要な書類を配付します。関心のある会社があれば応募前見学に参加するようにしてください。
- 応募は9月5日(月)から可能です。同時に2社以上応募することはできません。
- 就職活動では、誓約書を提出する必要があります。
- 内定を受けると辞退することができません。応募の際に慎重に考えてください。
- 応募前見学や履歴書は標準服やスーツ、それに準じた服装が必要です。各自で用意をしておいてください。
- 履歴書の写真(横3cm×縦4cm)が必要となります。各自で用意してください。
(服装は標準服やスーツ、それに準じた服装)

生徒支援からのお知らせ

カウンセリングスペース

下に書いてある期間にカウンセリングを受けることができます。現在金曜日の予約が込み合っています。利用希望の方は担当の藤原まで相談をしてください。

○9月の開室日：(水曜日) 9月7日・14日・21日・28日
(金曜日) 9月2日・9日・16日・30日

※上記の日程で予約が取れない時間帯もあります。予約する際、相談してください。

○時間：14:00～16:50 (内50分)

○担当：藤原 未帆 (FUJIWARA, Miho)

○カウンセラー：月曜日／川野敬子 (KAWANO, Keiko) ※月曜日は後期スクーリング期間より再開します
水曜日／芝原かつら (SHIBAHARA, Katsura)
金曜日／道嶋公子 (MICHIJIMA, Satoko)

さくら連絡網登録のお願い

さくら連絡網をまだ登録していない人は、すぐに登録をしてください。学校からの大切な連絡が届きます。登録方法がわからないときは担任に相談してください。

特別活動




□卒業するためには、特別活動に 30 時間以上参加しなければいけません。

くわしい内容は、「さくら連絡網」を読んでください。

参加の申し込みは「さくら連絡網」で送られる URL からできます。

特別活動	日 時	場 所	特別活動 になる時間
進路支援部 主催のガイダンス	「進路支援からのお知らせ」を見てください		
バイブルアワー	9月08日(木) 15:00～15:30 9月15日(木) 15:00～15:30 9月22日(木) 15:00～15:30	学 校 & オンライン	2回出席で1時間
まち美化 (谷九リーン)	9月14日(水) 10:30～11:30 9月29日(木) 10:30～11:30	学 校	1時間

□次の活動も特別活動になります。

特別活動	学校に提出するもの、注意すること	
大学・短大・専門学校等の オープンキャンパス	① 申請書 (職員室にあります) ② オープンキャンパスでもらった資料や担当者の名刺 (オンラインで参加した人は、参加したことがわかる画像)	
企業説明会	① 申請書 (職員室にあります) ② 企業説明会でもらった資料や担当者の名刺 (オンラインで参加した人は、参加したことがわかる画像)	
映画・アートのみよう ～校外芸術・映画鑑賞～	① 申請書 (職員室にあります) ② チケット半券または DVD レンタルのレシート (インターネットでみた人は、みたことがわかる画像) 注意：一つの映画・展覧会で特別活動 2 時間です。18 時間まで認定。 本校ホームページの『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』にのっている映画・展覧会を鑑賞してください。	
『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』 (2022年9月)  <こちらをクリック>		『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』 過去リスト (2019年～2022年8月)  <こちらをクリック>
『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』 (2019年以前の全映画リスト)  <こちらをクリック>		

事務室からのお知らせ

感染症対策ご協力をお願い

□新型コロナウイルス感染症対策のため、受付で手続をする時は自分の筆記用具を持ってきてください。

2022 年度後期コース登録料について

□後期コース登録料についてのスケジュール（予定）をお知らせします。

※スタンダードコースを選択する生徒への請求はありません。

請求日：9月30日(金)

納入期限日：10月17日(月)

進学・就職等に必要の証明書発行手続きについて

証明書は必ず事前に担任と相談後、「証明書発行願（進学用・就職用）」に記入して、窓口申込により申し込んでください。特別な事情がある場合には郵送申込でも受け付けます。

（電話・FAXやメールでは申し込みできません。）

証明書発行までに1週間かかります。下記の申込手順と表を確認して手続きしてください。

窓口申込の手順

- ① 受験予定校の願書・募集要項を持参して担任と相談する。
- ② 「証明書発行願（進学用・就職用）」に記入押印し、担任確認印をもらう。
- ③ 職員室へ「証明書発行願（進学用・就職用）」を提出し、手数料を払う。

郵送申込の手順

- ① 『学務の手引き 2022 年度版』巻末の「証明書発行願（進学用・就職用）」をコピーして記入押印する。
- ② 手数料と返信郵送料の合計料金分の郵便切手を同封して学校宛に郵送する。
※郵便が届いた日が受付日となります。郵送申込は発行に時間がかかりますので、余裕をもって申し込んでください。

手数料
発行日

種 類	申込用紙	通常		英文発行	
		手数料	発行日	手数料	発行日
成績・単位修得(見込) 証明書	証明書発行願 (進学用・就職用)	300 円	受付から 1 週間後 (土日祝除く)	300 円	受付から 1 週間後 (土日祝除く)
調査書				/	
推薦書		500 円	1,000 円		

返信郵送料

証明書の枚数	郵送料(普通)	速達料金
1~2 通まで	84 円	+260 円
3~5 通まで	94 円	
6~10 通まで	140 円	

※進学用の調査書が必要な人は、事前に調査書に記載する項目を自身で入力しておく必要があります。[<コチラをクリック>](#)



通学割引証の発行について

- 本校へ通学するときは、交通機関の通学用割引回数券を使うことができます。回数券の残りがなくなったら、「通学割引証申請カード(ケース入り)」を職員室窓口のカード回収ボックスに入れて、発行申請をしてください。2日後に新しい「通学割引証」を受け取りにきてください。
- 「通学割引証」の有効期限は1ヶ月です。期限内に指定された駅の発売所で買ってください。そのときは、生徒証明書を見せてください。

阪神電車の回数券終了について

阪神電気鉄道株式会社では2022年9月30日(金)をもって回数券の発売を終了します。発売した回数乗車券は、回数券に書いている有効期間満了まで使うことができます。詳しくは阪神電気鉄道株式会社のホームページを確認してください。⇒ ⇒ ⇒ ⇒



[<こちらをクリック>](#)

住所や電話番号が変わったとき

- 住所や電話番号などが変わったときは、すぐに①～④の手続きをしてください。
 - ①「各種変更届」に必要事項を書いて、保護者の印鑑を押して職員室へ提出する。
 - ※「各種変更届」は、職員室にあります。
 - ②生徒証用の写真を職員室に提出する。(新しい生徒証を発行します。)
 - ③手紙などの郵便物が新しい住所に届くように、郵便局に転居届を出す。
 - インターネットで転居届を出すこともできます。⇒ ⇒ ⇒ ⇒ [<こちらをクリック>](#)
 - ④通学経路が変わる場合は、①の「各種変更届」と一緒に「通学割引証申請カード」を提出する。
 - ※プラスチックのケースに入っている「通学割引証申請カード」を新しく発行します。発行には2日かかります。






各種奨学金、給付金について

- 募集中または募集予定の奨学金について⑨⑩ページに記載しています。
 - ※それぞれ締切日が異なります。よく確認し、締め切りまでに提出してください。
 - ※各種奨学金・給付金によって、所得の制限や成績など、申し込みの条件が違います。募集要項や申請書を確認して申し込んでください。
 - ※予算枠や申請条件がある奨学金等は、申請しても採用にならないことがあります。


【在学募集】(高校在学中に給付・貸与される奨学金)

A. 学校をとおして申込むもの


	名称・内容・金額	ホームページ	申込締切日
給付	大阪府私立高等学校等奨学のための給付金 (対象) 令和4年7月1日時点において、次の(1)から(5)の要件をすべて満たしている必要があります。 (1) 保護者等全員の令和4年度の市町村民税及び道府県民税の所得割(以下、「所得割」という。)が非課税、もしくは生活保護(生業扶助)受給世帯であること (2) 保護者等全員が、大阪府内に在住していること (3) 生徒が高等学校等就学支援金の支給を受ける資格を有する者、または学び直し支援金の補助対象となる者であること (4) 生徒が、高等学校等就学支援金の支給対象校に在学し、休学していないこと (5) 生徒が、平成26年4月1日以降に、高等学校等の第1学年に入学していること ※平成27年4月1日以降に第2学年に、平成28年4月1日以降に第2・3学年に編転入学している生徒を含みます。 (給付額) 区分1(生活保護受給世帯) 52,600円 区分2(所得割非課税世帯) 52,100円 ◆書類は学校で受取	 <コチラをクリック>	【2次締切】 9月2日(金)

貸与	京都府高等学校等修学金貸与制度（無利子貸付） （対象）親権者が京都府内に居住し、世帯全体の所得が京都府の定める基準額に該当する方であること等 （貸与）月額 30,000 円以内 （貸与者）京都府 （振込時期）申請時期による ◆書類は学校で受取	 <コチラをクリック>	随時
貸与	滋賀県奨学資金 （対象）保護者が滋賀県に居住し、経済的理由のために修学が困難な生徒 （貸与月額）30,000 円～35,000 円 ※予算の範囲内で随時貸与されるため、予算が無くなった場合は貸与や募集を中止することがあります。 ◆書類は HP より各自請求 ⇒	 <コチラをクリック>	随時
給付 + 貸与	一般財団法人 あしなが育英会 （対象）保護者が病気や災害、自死などで死亡、または保護者が1級から5級の障がい認定を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の生徒。 （月額）貸与 30,000 円 + 給付 20,000 円 ◆書類は HP より各自請求 ⇒	 <コチラをクリック>	2次募集： 9月30日（金） 3次募集： 12月15日（木）

B. 各自が直接、奨学金取扱い窓口へ申し込むもの

	名称・内容・金額	ホームページ	申込締切日
貸与	公益財団法人 交通遺児育英会奨学生（無利子） （対象）保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障がいのために働けなかったりして、経済的に修学が困難な生徒 （貸与）月額 20,000 円、30,000 円、40,000 円から選択 ※他の奨学金制度と併用可 ◆書類は HP より各自請求 ⇒	 <コチラをクリック>	随時 2023年1月31日が 最終期限

【予約募集】3年次生対象（大学や専門学校等に進学後に給付・貸与が始まる奨学金）

	名称・内容・金額	ホームページ	申込締切日
給付 + 貸与	公益財団法人 交通遺児育英会奨学生（無利子） （対象）2023年4月に大学・短大に進学予定の方 保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障がいのために働けなかったりして、経済的に修学が困難な学生 （貸与）月額 4 万円、5 万円、6 万円から選択 （うち 2 万円は給付） ※他の奨学金制度と併用可 ◆書類は HP より各自請求 ⇒	 <コチラをクリック>	随時 2023年1月31日が 最終期限

【東日本大震災で被災した生徒を対象にした奨学金制度】

東日本大震災で被災した生徒を対象にした奨学金の奨学生が募集されています。

各奨学金の HP で応募資格を確認して、資格を満たし申請を希望する人は学校を通して申請してください。

- ・福島県奨学資金震災特例採用（貸与）

申請締め切り：9月30日（金） 学校必着

※申請書類は HP からダウンロード

こちらをクリック⇒



- ・まなべる基金（第12期）（給付）

申請締め切り：10月14日（金） 学校必着

※申請書類は学校で受取

こちらをクリック⇒





今月の聖句

「一生、人の務めは痛みと悩み。夜も心は休まらない。

これまた、実に空しいことだ。」

(コヘレトの言葉 2章23節)

私はYMCA 学院高校で非常勤講師をしておりますが、レポートで「あなたにとって人生とはどういうものですか」という課題を生徒たちに書いてもらっています。皆それぞれに自分の思う人生というものを書いてくれて、毎回興味深く読ませてもらっています。今年度の前期もたくさんの生徒たちが人生について考え、書いてくれました。その中で特に私が興味深く感じたレポートがありました。その生徒は、「人生とは罰ゲームのようなものだ」と書いていました。この地上で生きている限り、いろんな苦労や悩みを抱えて生きていかなければならず、それはまるで罰ゲームを受けているかのようだと言うわけです。少しネガティブかもしれませんが、面白い視点だと思いました。

その「人生とは罰ゲームのようなもの」という考え方を私なりに考えてみました。罰ゲームとしてこの地上に生まれさせられたけれども、それを回避できない以上は皆それなりにこの罰ゲームを楽しもうと頑張っているのだと思います。苦労も悩みもあり、思い通りにいかないこともたくさんありますが、この人生が罰ゲームだと思えば納得もできます。それどころか、罰ゲームでありながら、うれしいことや楽しいこともけっこうあるわけで、意外と良心的な罰ゲームだとも言えるのではないのでしょうか。そして、どんな罰ゲームにもやがて終わりがやってきます。様々な苦しみ悩みから解放される時が来ます。そして私たちは神様によって天国へと導かれていき、そこで神様から「長い間お疲れ様。よく頑張りました。」と声をかけていただけるのではないのでしょうか。この地上で生きるのは大変ですが、その中で喜びを少しでも見いだしていきたいものです。

(福島 義也牧師 日本基督教団河内長野みぎわ教会)

